公 安 委 員 会 の 活 動 状 況（令和８年10月）

暴力追放・銃器根絶大分県民大会への出席について（10月５日）

○　**年月日**

令和８年10月５日（月）

○　**内容**

渡邊公安委員長は、ホルトホール大分で開催された第27回暴力追放・銃器根絶大分県民大会に出席した。

大会では「暴力団のいない、銃器犯罪のない、安全で住みよい大分県」の実現を目指し、大会宣言が行われるなど、安全で住み良い社会をつくるための気運を高める大会となった。



大分県殉職警察職員慰霊祭への参列について（10月22日）

○　**年月日**

令和８年10月22日（木）

○　**内容**

渡邊公安委員長は、大分市内の葬祭場において執行された『令和８年度大分県殉職警察職員慰霊祭』に参列した。

式典では、殉職警察職員の御霊に対し、慰霊のことばを述べるとともに献花を行った。



現場鑑識競技会の視察について（10月22日）

○　年月日

令和８年10月22日（木）

○　内容

平川公安委員、久家公安委員の２名は、鑑識科学センターにおいて開催された『現場鑑識競技会』を視察した。

競技は、想定事例の下で行われ、指紋、足跡、ＤＮＡ資料の採取に加え、立会人への接遇等について争われた。

公安委員から「指紋や足跡などは事件解決の重要な証拠となる。今後も、技術の向上に努めていただきたい」旨の感想があった。



全国通信指令・無線通話訓練の視察について（10月22日）

○　年月日

令和８年10月22日（木）

○　内容

公安委員３名は、11月12日に行われる『全国通信指令・無線通話技能競技会』の訓練状況を視察した。

訓練は、多数の110番通報を受理しながら、県警本部指令担当から警察署通信室及び現場警察官への指令、現場警察官による事情聴取と無線報告など展開が目まぐるしく変わっていくものであった。

訓練終了後、渡邊公安委員長は出場選手に対し「多数の110番通報を受けても、慌てることなく冷静に対応していて頼もしさを感じた。優勝を目指してがんばっていただきたい」と激励を行った。

広域緊急援助隊救出救助訓練の視察について（10月30日）

〇　年月日

令和８年10月30日（金）

〇　内容

平川公安委員、久家公安委員の２名は、大分県警察学校で行われた広域緊急援助隊による救出救助訓練の状況を視察した。

訓練は、南海トラフ震源域において巨大地震が発生したとの想定で行われ『車両救助訓練』『倒壊家屋救助訓練』『ロープ救助訓練』『ホイスト救助訓練』の四種類の救助訓練が行われた。

訓練視察後は、令和８年熊本地震に出動した機動隊員と懇談を行い、被災当時の状況等について説明を受けた。

公安委員２名は、機動隊員に対し「救助訓練の状況を視察し、頼もしさを感じた」「実際の災害現場は危険だと思うが、訓練してきたことを活かし、一人でも多くの方を救助していただきたい」と激励を行った。

